

改憲は必要ない—欧洲調査で確信

大平喜信・前衆院議員 参考人として出席し発言

「安倍9条改憲NO! 3千万署名」にご協力ください



欧洲憲法調査の報告が行われた衆院憲法審査会

前衆議院議員 比例・中国 大平 喜信 いきいきニュース

「安倍9条改憲NO! 3千万署名」にご協力ください

大平前議員は、「自衛隊明記が改憲の一つのテーマだ」と聞いたイギリスのベン下院EU離脱委員会委員長が、「憲法に明記されてなくとも、今まで自衛隊が活動できたのであれば、自衛隊明記は大きな問題ではない」と述べ、「自衛隊を憲法に明記することでどのような違いが生まれるのか。防衛だけでなく攻撃もできるようになるということか」との率直な質問を寄せたことを紹介し、「安倍政権が狙う9条改憲の本質が他国からも見抜かれている」と強調しました。

自衛隊明記は防衛から他国攻撃へ!? 見抜かれている安倍9条改憲の本質

イギリスのベン下院EU離脱委員会委員長の疑問紹介

大平前議員は、「自衛隊明記が改憲の一つのテーマだ」と聞いたイギリスのベン下院EU離脱委員会委員長が、「憲法に明記されてなくとも、今まで

自衛隊が活動できたのであれば、自衛隊明記は大きな問題ではない」と述べ、「自衛隊を憲法に明記することでどのような違いが生まれるのか。防衛だけでなく攻撃もできるようになるということか」との率直な質問を寄せたことを紹介し、「安倍政権が狙う9条改憲の本質が他国からも見抜かれている」と強調しました。



発言する大平喜信前衆院議員

国民的な幅広い合意がないとダメ

イタリアのトニネッリ下院憲法問題副委員長の発言紹介

日本共産党の大平喜信前衆院議員（比例・中国）は11月30日開かれた衆議院憲法審査会に参考人として出席し、今年夏の欧洲憲法および国民投票制度調査について報告し、「調査を通じて、あらためて憲法を変える必要ないと確信した」と強調しました。



動画を
ご覧ください▶

欧洲憲法調査団 今年7月11日から20日まで、イギリス、スウェーデン、イタリアの憲法および国民投票制度について調査。衆院憲法審査会の森会長を団長に、共産党の大平喜信委員（当時）や自民、民主、公明、維新の各会派から合計7人の議員が参加しました。